

# デジタルツールの認知度を向上させ変革意識を高める 研修・相談会を開催し、HitWeb®\*1を使って業務改善を促進！

(HitWeb®\*1…株式会社システム科学が開発したDX実現を支援する業務可視化ツール 参照URL <https://www.ss-hit.co.jp/hitweb/>)

## 背景

愛媛県では令和5年度に「BPRの意義や効果・取組事例」を職員に周知するとともに、「どのようにしてBPRに取り組んでいくか」をテーマに研修会や相談会等を開催。庁内におけるBPRの機運を醸成し、働き方改革の実効性を高めたいと企画提案公募を行っており、審査の結果、弊社が業務受託した。

## 導入

業務改革推進事業を令和5年7月から令和6年2月までの8か月間実施した。BPRを自分たちで実践する研修会や相談会を実施し、業務改善の伴走支援を行った（下表参照）。BPRの可視化&改善ツールとしてHitWeb®を研修内で使用し、業務チャートを職員に作成いただき、改善検討を実施。令和6年2月に庁内報告会を実施し改善意識の醸成を図った。

## 効果

庁内14部署の職員から改善提案が作成された。（うち改善実施：18件、採用決定：21件）研修会後には「全庁職員に受けてもらいたい」「これらを知っているのと知らないのでは雲泥の差」との声を多数いただいた。

	テーマ	内容	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
1	BPR全体研修会（一般職員向け）	業務可視化と改善案の作成（一人3件）	■							
2	BPRセミナー（管理職向け）	改善を促す管理職の在り方をレクチャー	■							
3	前年度の導入モデルを検証（3業務）	改善の進捗状況を整理し、さらなる改善を促進	■							
4	BPR相談会（2時間×18回）	伴走支援型のコンサルテーション				■				
5	最終報告会	改善好事例（6件）を紹介、一部は職員自らが発表							■	

### 改善事例① 税の申告書チェック業務

申告書（紙）とシステム画面で内容を確認し、修正内容を手作業でシステムへ入力  
 RPAで照合作業を自動化し、修正候補のみ人が確認

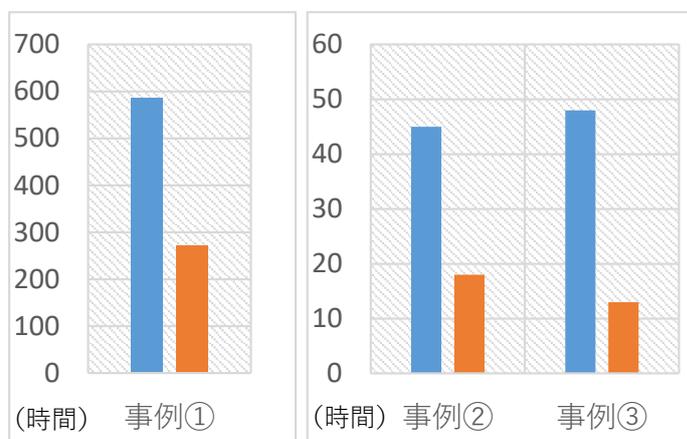
### 改善事例② 通告書受理業務

2種類の様式に転記していたが、一方の書類しか使用していない  
 使用目的のない書類の作成を廃止

### 改善事例③ 砂防三法照会業務

詳細な住所を検索する機能がなく、照会場所を特定するのに時間がかかっていた  
 既存のシステムにて経度緯度を用いた検索機能を活用し、該当地を探す手間と時間を削減

### 改善前後の作業時間



#### <愛媛県ご担当者様より>

当初は、業務の可視化に苦労している職員が多い印象でした。研修が進んでいくと、重複作業・繰り返し作業・時間がかかっている箇所が次々と明らかになり、まず現状を詳細に分析し、課題を洗い出した後、最適なツール導入等の検討をすることが大切であると実感できました。取り組みをきっかけに、所属でのBPR・デジタル化をリードする職員も出てきています。

#### <担当コンサルタントより>

業務改善が実現すると職員のモチベーションが向上し、更なる改善が進みます。「負担が減った」「やって良かった」「改善が他の業務にも役立った」というポジティブな感情から、周囲の巻き込みも期待できます。